

令和5年
4月号Ⅱ

出屋敷交番だより

尼崎南警察署

出屋敷交番

山岳遭難の防止



安全な登山に向けて

○ 春は気候がよく各地の山において多数の登山客が見込まれますが、それに伴って道迷いや滑落などの山岳遭難の発生が懸念されます。

- 六甲山域ではコロナ禍の影響が強まった令和2（2020）年から遭難が急増。遠方への移動や登山が規制されて登山者・ハイカーが都市近郊の低山へ向かった為と推測され、新型コロナ規制緩和後も遭難者増加が危惧される所です。
- 山で遭難しないために次の点に注意し、しっかりと事前準備をして安全に登山を楽しみましょう。

春の行楽期における山岳遭難の防止 ～しっかり準備で安全登山～

傾向と対策 ○ 遭難が多いのは、易しく安全な山と考えている為に必要な準備を怠り、油断した意識のまま入山していることも。その山のどこで、どのようにして遭難事故が起きているかを事前に調べて、具体的に把握しましょう。その上で、

- ① 地図（印刷地図とYAMAP等の地図アプリ）を持つこと。
- ② ライトと防風・防寒用アウター1枚の準備。
- ③ 水分を1ℓ以上用意。④ 原則午後3時迄に下山しましょう。

兵庫県下の山岳遭難発生状況（態様別特徴）：最多が「道迷い」（40.2%）、次いで下りの時の「滑落」（16.8%）、「転倒」（15.1%）と続き、「病気」（7.5%）、「疲労」（5.6%）等。（過信は禁物！）

登山届の策定・提出 登山計画を立てたら登山届を作成し家族や職場、所属する山岳会、入山地を管轄する警察署（管轄署が不明な場合は、兵庫県警察本部地域企画課）に提出しましょう。

* 万が一遭難した時に、捜索救助の重要な手がかりとなります。

○ オンライン登山受理システム「コンパス」もご利用下さい。

兵庫県尼崎南警察署
06-6487-0110

出屋敷交番
内線（507）

登山のコンパス

検索

